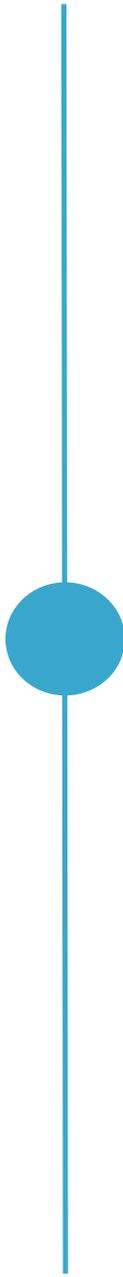


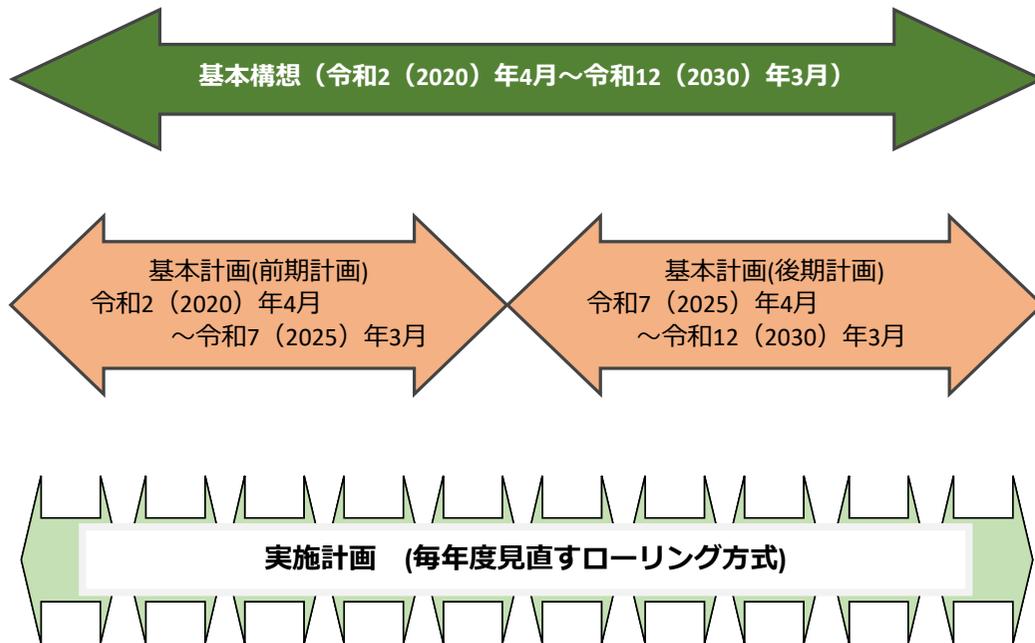
令和5年10月30日(月)
第2回総合計画審議会
【資料1】



総合計画前期基本計画 令和5年度中間実績について

総合計画の進行管理について

「第六次栗東市総合計画」は、令和2（2020）年度からの10年間を計画期間とし、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の三層構造で構成しています。



(1) 基本構想－10年

長期的な展望に立ち、まちづくりの基本理念や目指すべき将来都市像を示し、これを達成するための基本的な方向性を明らかにしています。

計画期間：令和2（2020）年度～令和11（2029）年度

(2) 基本計画－5年

基本構想に基づき、政策を体系化した施策ごとに基本方針、成果指標、内容、市民、事業者及び行政の主体ごとの役割分担を示しています。

社会経済情勢の変化等に柔軟に対応するため、前期計画（5年）と後期計画（5年）に分割し、本計画においては、重点施策とともに前期計画を示しています。

計画期間：前期計画 令和2（2020）年度～令和6（2024）年度
後期計画 令和7（2025）年度～令和11（2029）年度

(3) 実施計画－1年

基本計画に示された施策の目的を達成するために、毎年、基本事業のP D C Aサイクルを確立していくこととし、別にまとめることとしています。

前期基本計画では、毎年各課で作成する実施計画をもとに内部評価を行い、その結果を評価材料として総合計画審議会でも外部評価を行います。

政策1 経済の安心を生み出す

目標 経済活動が活発で、多様な就労環境があるまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 地域経済の振興	1		1	
施策2 中小企業・小規模事 業者の振興	2		2	
施策3 農林業の振興	2		2	
施策4 観光の振興	2		2	
施策5 就労の支援	4		4	
施策6 産業拠点の形成と企 業立地の促進	1	1	1	1
計	12	1	12	1

一次評価

概ね、計画通り各事業が進められています。

産業集積に向けた地域まちづくりの支援については、各ブロックの地権者の意向を重視する方向性を示されたが、地域まちづくり委員会が休会状態である状況を踏まえると地域まちづくり計画書の策定までに時間を要することから、目標の達成が困難となる見通しです。

エネルギー価格や物価高騰等の影響がある中で、中小企業・小規模事業者や農業者等に引き続き必要な支援を行う必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

政策2 教育・子育ての安心を育む

目標 自己肯定感が高く、笑顔にあふれた子どもを育むまち

	現行の進捗状況で目標達成が可能か		年度計画に沿って事業が進んでいるか	
	可能である	困難である	進んでいる	遅れている
施策1 子育て環境の充実	5		5	
施策2 子育て家庭への支援	4		4	
施策3 就学前教育・保育の充実	3		3	
施策4 学校教育の充実	4		4	
計	16		16	

一次評価

全ての事業で計画通り進められています。

不登校・不適応にある児童生徒が増加傾向にあることから、引き続き、対象となる児童生徒及び保護者等の相談を行うとともに、支援員の増員を行い、学校と市が連携を図り、よりよい支援の充実につなげる必要があります。

子ども・子育て支援については、結婚から妊娠期、子育て期まで切れ目なく子育て支援を引き続き行うとともに、地域の実情に応じた取り組みを行う必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

政策3 福祉・健康の安心を築く

目標 健康維持に向けた取り組みが進み、地域共生が実現しているまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 健康づくりと医療体制の充実	8		8	
施策2 スポーツの振興	2		2	
施策3 地域福祉の推進	7		7	
施策4 高齢者福祉の推進	2		2	
施策5 障がい者福祉の推進	2	1	2	1
施策6 保険・年金制度の適 正な運営	1		1	
計	22	1	22	1

一次評価

概ね計画通り進められています。

障がい者福祉の推進については、必要な方が必要なサービスを受けられるように、引き続き、個々のニーズを的確に把握し、関係機関と連携や情報共有を図る必要があります。

スポーツの振興においては、スポーツ施設の利用者がコロナ禍以前まで徐々に回復傾向にあり、2025年の国スポ・障スポ開催への機運とともに、今後も利用者促進を図ります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

政策4 暮らしの安心を支える

目標 多様性を認め合い、快適で安全に暮らし続けられるまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 人権・平和の推進	12		12	
施策2 男女共同参画の推進	5		5	
施策3 防犯・消費者保護 の推進	3		3	
施策4 交通安全の推進	4		4	
施策5 多文化共生の推進	2		2	
施策6 地域コミュニティ の充実	1		1	

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策7 生涯学習の推進	3		3	
施策8 文化・芸術の推進	1		1	
施策9 防災の推進	7		7	
施策10 循環型社会の推進	2		2	
施策11 公園・緑地の整備	3		3	
施策12 住環境・都市景観 の形成	3		3	

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策13 空き家対策の推 進	1		1	
施策14 ライフライン (上下水道)の 整備	2		2	
施策15 道路・交通の整 備	5		5	
計	54		54	

一次評価

全ての事業で計画通り進められています。

コロナ禍の影響があった地域コミュニティ活動は、様々な工夫をしながら実施しており回復傾向にあり、今後も活動支援を行う必要があります。

空き家対策については、空き家所有者と利活用希望者とのマッチングを「りっとう空き家バンク」で行っていますが、成約に至っていないことから、移住・定住ニーズにマッチした空き家等の情報発信等をより一層行っていく必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

政策5 行政の安心を営む

目標 参画したくなる、新時代のパートナーシップを追求するまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 市民参画と協働の推進	2	1	2	1
施策2 効率的・効果的な行財政運営	5		5	
施策3 行政サービスの品質向上	8		8	
施策4-1 シティセールスの推進	3		3	
施策4-2 馬を活かしたまちづくりの推進	5	1	5	1
計	23	2	23	2

一次評価

概ね、計画通り各事業が進められていますが、多々遅れているものがあります。

市民参画と協働の推進においては、「未来へつなぐ市民活動応援事業」の利用がこれまでなかった新規登録団体が見込めないため目標達成は困難となりましたが、各団体が計画に即した事業を展開し、寄附集めができるよう支援していく必要があります。

馬を活かしたまちづくりの推進で一部遅れが生じています。コロナ禍による影響もありますが、関係する所属等が情報共有を図り協力し合い、栗東市の魅力である「馬」を活かせるよう取り組む必要があります。

行政サービスの品質向上においては、ICTを活用した行政のデジタル化による市民サービスの向上や業務効率化を進め、費用対効果を意識した行財政改革を全庁的に推進していく必要があります。

二次評価

総合計画審議会での評価

※政策に対する、優先的に取り組むべき施策等のご意見をお願いします。

令和5年度上半期の課題を踏まえた下半期の主な取り組みについて

政策1 経済の安心を生み出す

産業集積については、地域まちづくり計画書の策定までには時間を要することが考えられますが、下半期も引き続き地元との相談や助言、支援を行います。

地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー価格や物価高騰等に係る支援を行います。

政策2 教育・子育ての安心を育む

不登校・不適応にある児童生徒に対しては、児童生徒支援室において、心理的支援、学習機会の保障、各校の取り組み支援を実施します。

待機児童が微増しており保育の受け皿を確保するため保育士の就職フェアへの参加や民設民営の認定こども園の公募を進めています。

政策3 福祉・健康の安心を築く

障がい者福祉の推進において、関係機関と連携し、課題の解消や情報交換に努めます。また、高齢者の生活支援や、子育て支援等についても、関係機関と連携し、課題の解消や情報交換に努めます。

スポーツの振興については、誰もが安心してスポーツができるよう、安全にスポーツが楽しめるよう努めます。

政策4 暮らしの安心を支える

地域コミュニティ活動については、住民自治の実現のため、地域の実情に照らし相談及び助言を行います。

空き家対策については、空き家の適正管理、利活用、実態把握等の手法を検討していきます。

政策5 行政の安心を営む

馬を「まちづくりの推進につなげる」として、職員研修を実施し、業務の効率化を進めます。

行政サービスの利便性向上の取り組みについては、電子申請システムで抜く業務の効率化を進めます。

